

けんぱくものしりシート

ヒレンジャクとキレンジャク



ヒレンジャク

がくめい ボンビキルラ ヤポニカ
学名: *Bombycilla japonica*

この2羽の鳥、
とてもよくに
ているね！



ケンくん

キレンジャク

がくめい ボンビキルラ ガルルルス
学名: *Bombycilla garrulus*

ヒレンジャクとキレン
ジャクっていうんだね。



ハクちゃん

レンジャク
って何？



解説員

大きく分類するとスズメ（雀）
のなかまで、漢字では「連雀」
と書くわ。たくさんのなかまが
群れる性質を持っているので、
こういう名前がついたの。

れん
連

つらなる（一列にならな
でつづく）、つれ、なかま

じゃく
雀

すずめ
（小鳥）

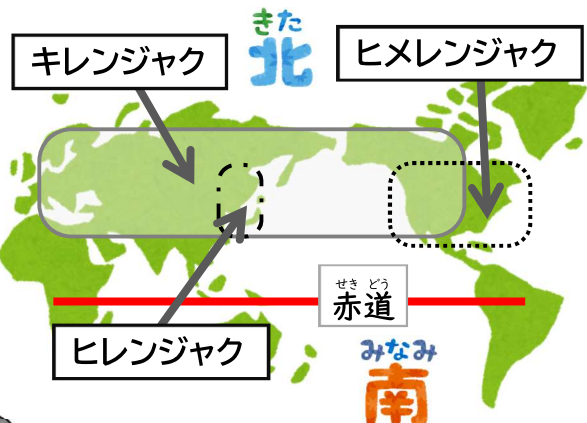


どんな鳥
なの？



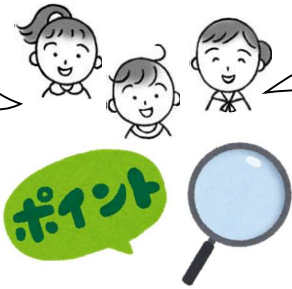
日本では主に冬鳥として山地の林などにやって来る渡り鳥
よ。年によってはまったく見られないこともあるけど、数の多
い年の冬や春の渡りの時期には、木の実が多い平地の公園など
でも見られるわ。レンジャクは、木の実を好んで食べるの。

レンジャクは、北東アジアに分布しているヒ
レンジャク、北半球（赤道より北）の寒い地
域に広く分布しているキレンジャク、北アメ
リカにだけ生息しているヒメレンジャクの、
世界中で3種類だけなの。日本で見られるの
はヒレンジャクとキレンジャクで、ヒレンジ
ャクは学名（生物の世界共通の名前）にjapo
nica（ラテン語で日本）が入っているわ。



↑ 大体の分布をしめしています。

ヒレンジャクとキレンジャクのちがいは？



わかりやすいのは、尾羽の先の色ね。赤いのがヒレンジャク、黄色いのがキレンジャクよ。「ヒ」は「緋」で燃えるような赤色、「キ」は「黄」で黄色のことね。他にもいろいろなちがいがあるわ。

ヒレンジャク

[分類] スズメ目 レンジャク科

キレンジャク



目を横切る黒い過眼線が冠羽(まわりより長くのびた羽毛)の後ろまでのびている。

おなか
がうすい
黄色。

尾羽の先
端が赤。

ワックスウイングではない。

黒い過眼線が冠羽の後ろまで行かず、後頭部で止まっている。

羽に白い斑点がふたつある。



おなか
がうすい
灰色。

尾羽の先
端が黄色。

羽の先に涙型の、赤く平らな部分があり、レンジャクの英語名「ワックスウイング(赤い口ウの翼)」のもとになっている。



ヒレンジャクとキレンジャクが一緒にいることも多いけど、ポイントをおさえれば見分けられるわ。



鳥たちを怖がらせないように、遠くから見ようね！

引用・参考 叶内拓哉 2024年『山溪ハンディ図鑑 新 日本の野鳥』/正木広造・大西敏一 2000年『日本の野鳥 590 決定版』/菅原浩・柿澤亮三 1993年『図説 日本鳥名由来辞典』他

- 「けんぱくものしりシート」の内容は発行当時のものです。
- 「けんぱくものしりシート」は解説員が執筆しております。



岩手県立博物館

〒020-0102 岩手県盛岡市上田字松屋敷 34
Tel. 019-661-2831 Fax. 019-665-1214

岩手県立博物館

検索

HPIにてバックナンバー公開中！

けんぱくものしりシート

『ヒレンジャクとキレンジャク』

2025 年 5 月発行 現勢・生物—No.30

■参考文献

- ・ 叶内拓哉 2024 年 『山溪ハンディ図鑑 新 日本の野鳥』
- ・ Mountjoy DJ 2005 年 『Family Bombycillidae (Waxwings)』
- ・ 菅原浩・柿澤亮三 1993 年 『図説 日本鳥名由来辞典』
- ・ 正木広造・大西敏一 2000 年 『日本の野鳥 590 決定版』
- ・ 株式会社学習研究社 1999 年 『ニューワイド 学研の図鑑 鳥』
- ・ 株式会社小学館 2003 年 『小学館の図鑑・NEO 鳥』